



写真:六観音御池(平成24年10月29日)

えびの高原の紅葉

えびの高原の紅葉の見ごろは、例年 10月下旬から
11月上旬。森の装いに胸が躍ります。

朝の冷たい空気に身の引き締まる思いがします。えびの高原は紅葉の季節を迎え、来訪者でにぎわっています。

いち早く色づくのはツタウルシやヤマウルシ。やがてシロモジやミズナラの葉が黄色に、コミネカエデやコハウチワカエデ、ドウダツツジなどが赤く染まり、鮮やかな森の装いに胸が躍ります。光が差したように明るい黄色はコシアブラやタカノツメです。

常緑樹のアカマツやモミなどの中に色づいた木々がまじり、火口湖に映える景色は圧巻です。えびの高原の紅葉の見ごろは、例年10月下旬から11月上旬、それから次第に山を下りていきます。紅葉のピークはほんの数日。そのような日にお越しになった人は幸運ですが、山肌がほんのり染まり始めるころや散染めた落ち葉の上を歩くころも素晴らしいものです。

登山に快適な季節ですが、日没が早くなり遭難事故が発生しやすいのもこの時期です。朝から登りはじめ、早めに下山するよう心掛けましょう。

(文/えびのエコミュージアムセンター)

紅葉・黄葉

気温が低くなると植物は葉を落とす準備をします。緑色のクロロフィルが分解され黄色のカロチノイドの色が目立つようになります。また、葉の中の糖からアントシアニンという赤色の色素がつくられます。